

入札公告

令和8年7月7日
(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター

次のとおり、一般競争入札（総合評価落札方式）に付します。

1. 競争入札に付する事項

(1) 件名

「保険付き住宅向けSRDMの制作等業務及び送付等業務」

(2) 業務概要

特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律（平成19年法律第66号。以下「法」という。）第19条第1号に規定する住宅瑕疵担保責任保険契約に係る新築住宅（以下「保険付き住宅」という。）の住宅瑕疵担保責任保険の保険期間満了を控えた保険付き住宅の所有者に対し、保険付き住宅に係る相談及び紛争処理の制度とその利用方法等についての周知を図り、その認知状況を把握するため、ダイレクトメール（以下「SRDM」という。）を送付する。

(3) 仕様及び数量

入札説明書及び仕様書による。

(4) 納入場所

仕様書による。

(5) 履行期間

契約の翌日から令和9年3月31日まで（詳細は仕様書による。）。

(6) 入札方法

本件は、入札に併せて企画等の提案書を受け付け、価格と企画等提案の総合評価によって落札者を決定する総合評価落札方式の入札である。

なお、落札者の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(7) 入札の実施方法

入札の実施は、「公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター入札心得」（以下「入札心得」という。）に定めるところにより実施する。ただし、この入札公告及び入札説明書により入札心得と異なる取扱いを定めている場合は、この入札公告及び入札説明書の定めるところによる。

2. 競争入札参加資格

競争入札に参加する者は、次に掲げる資格要件を全て満たす者とする。

- (1) 次の各号に該当する者でないこと。
 - 一 契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者（特別の理由がある者を除く。）
 - 二 財団から取引停止の通知を受け、当該取引停止期間の終期が到来していない者
 - 三 暴力団又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者
- (2) 当財団の示す業務委託契約書（案）により当財団及び保険法人5社（入札説明書参照）と契約を締結することが可能であること。
- (3) 「令和07・08・09年度全省庁統一資格」を有する者。
- (4) 東京都内またはその近郊に事務所を有すること。

3. 手続等

- (1) 入札説明書、仕様書等及び業務委託契約書（案）（以下「入札説明書等」という。）の交付時期、方法

交付方法：当財団のホームページの「調達情報」からダウンロードすること。

交付期間：令和8年7月7日（火）～令和8年7月21日（火）12時

- (2) 入札公告及び入札説明書等についての問合せ

問合せ内容：問合せ内容は、入札公告及び入札説明書等の記載事項に限るものとする。

問合せ期間：令和8年7月7日（火）～令和8年7月14日（火）12時

問合せ方法：問合せ窓口までメールにて行うこと。メールの件名は「保険付き住宅向けSRDMの制作等業務及び送付等業務」とし、問合せ内容をメール本文に簡潔にまとめること。電話での問い合わせは受け付けない。

問合せ窓口：公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター
企画部広報課 新野、関根

メールアドレス：koho@chord.or.jp

回答期限：令和8年7月16日（木）17時

回答方法：個別に回答する。回答した内容のうち、周知すべきと当財団が判断した事項については、上記回答期限までに財団のホームページの「調達情報」にて公表する。

- (3) 入札書の提出期限、提出方法及び提出先

提出期限：令和8年7月22日（水）12時必着

なお、入札書の提出後に変更及び取消しをすることはできない。

提出方法：入札心得第5条第1項の方法によること。持参は認めない。

提出場所：〒102-0073

東京都千代田区九段北4-1-7 九段センタービル3階

公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター
総務部契約担当

(4) 入札にあたり提出すべき書類

ア 入札書（添付様式1） 1部

イ 企画提案書（詳細は「入札説明書2.（1）企画提案書」による。）正本
1部 副本6部

ウ 誓約書（添付様式2）※ 1部

※2.（1）の一及び三に該当せず、かつ、2.（2）に該当することについては、
誓約書の提出をもって参加資格を証する書類の提出に代えることができる。

エ 2.（3）を証する疎明資料 1部

オ 2.（4）を証する疎明資料（会社パンフレット等） 1部

カ 見積書（詳細は「入札説明書2.（2）による。） 1部

(5) 書類の密封形式

入札書（上記（4）ア）とそれ以外の資料（上記（4）イ～カ）はそれぞれ別の封筒に入れて密封（それぞれの封筒の表に「保険付き住宅向けSRDMの制作等業務及び送付等業務に係る入札金額」又は「保険付き住宅向けSRDMの制作等業務及び送付等業務に係る入札金額以外の資料」と記載すること。）し、それらを同一の封筒に入れて密封し提出すること。詳細は入札心得別紙を参照。

(6) 開札の日時

入札金額以外：令和8年7月22日（水）（非公開）

入札金額：令和8年7月24日（金）（非公開）

4. 求める企画等提案

入札説明書等による。

5. 入札価格と提案の得点配分、入札価格の得点化の方法並びに提案の評価の観点
入札説明書による。

6. その他

(1) 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

(2) 低入札価格調査の実施

予定価格の範囲内で入札価格と提案の得点の合計点（総合点）が最も高い者の入札価格が予定価格の6割未満である場合には、落札決定を保留し、当該入札者に対し、契約の内容に適合した履行がなされないおそれがないか調査を行うものとする。

調査の結果、当該入札価格では契約の内容に適合しない履行がなされるおそれがあると認められるときは落札者とならない。

なお、低入札価格調査に応じない場合にはその者の入札は無効とするものとする。

(3) 入札書の無効及び入札の無効

入札心得第7条及び第8条による。

(4) 落札者の決定方法

入札価格が予定価格の範囲内であり、かつ、入札説明書で定める方法により得点化した入札価格の得点と提案の得点の合計点（総合点）が最も高い者を落札者とする。

ただし、入札説明書で指定する提案の評価項目のうち必須とされた事項（評価の観点）が最低限の水準に達しない場合には、失格とする。

また、(2)の調査の結果、その入札価格では当該契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認められたときは、予定価格の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち総合点が最も高い者を落札者とする。

(5) 落札者への通知

入札の結果は、開札日以降に落札者には電話、落札者以外の入札者にはメールで通知する。

入札者や入札価格等の入札結果は、開示しない。

(6) 手続における交渉の有無：無

(7) 契約書作成の要否：要（別途交付の業務委託契約書（案）による。）

(8) その他詳細は、入札説明書による。

(9) 本公告及び入札説明書に定めがない場合は、調達情報で公開している「入札心得」の定めによる。

以上